A large group of people, mostly men, are seated at long tables in a well-lit room, likely a community center or meeting hall. They appear to be engaged in a meeting or discussion. Some are looking at documents or laptops. The room has a high ceiling with recessed lighting and large windows in the background.

浪江駅西側地区共創会議コミュニティ部会③ まちづくりワーキング報告書

2026.3

浪江町市街地整備課

1. ワークショップ概要

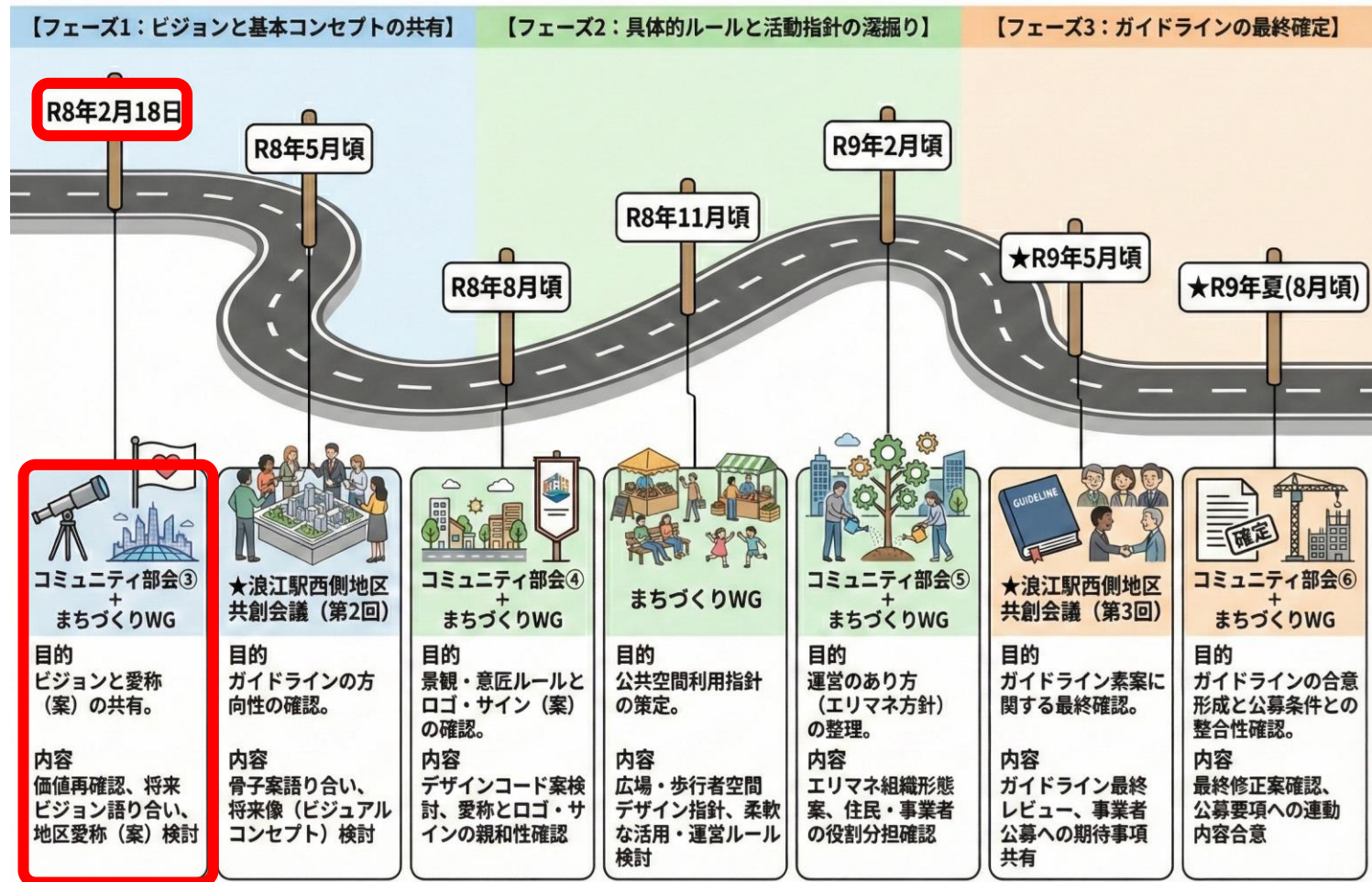
実施日:2026年2月18日

参加者:約80名(15グループ)

目的:ビジョンと愛称(案)の共有

内容:地区の方向性、愛称案、活動ルールについて対話した

<参考>まちづくりガイドライン策定ロードマップ



このロードマップは現時点の想定です。今後の進捗に応じて見直していきます

2. まちづくりワーキングでの主な意見

1) 全体の方向性(総括) 「AかBか」ではなく、「融合」と「グラデーション」へ

参加者の総意は、提示された3つの選択肢(A:先端・知恵、B:歴史・絆、C:交流・表現)のどれか一つを選ぶことではなく、それらを「いいとこ取り」することでした。

「何かを捨てて、何かに特化する」=何かを犠牲にする考え方ではなく、多様な価値観を包み込む「融合(ミックス)」こそが、浪江の目指す姿であるという方向性が現れていました。

- ✓ 「融合(ミックス)」: 最先端技術と歴史的文化が対立せず、互いに引き立て合う。
- ✓ 「グラデーション」: エリアによって機能がパキッと分かれるのではなく、なだらかにつながる。

<主な意見>

- 「ABCは融合」、「すべてが調和するまち」
- 「タウンゾーンからF-REIへグラデーションで整備」
- 「A=B」、「いいとこどり」

<事務局の読み解き>

- ✓ 「対立」から「調和」へ: 最先端技術と歴史的文化は対立するものではなく、互いに引き立て合う関係性が求められています。
- ✓ 「境界」から「グラデーション」へ: エリアによって機能がパキッと分かれるのではなく、駅前からF-REIへ向かって、賑わいから静寂へとなだらかにつながる空間構成が支持されました。

2. まちづくりワーキングでの主な意見

2) 多くの共感を集めた「3つの柱」

ワークショップでの「いいね」投票の結果、特に支持を集めたアイデアを分析すると、まちづくりの骨格となる「3つの柱」が見えてきました。

①景観・デザイン:「温故知新」のハイブリッド

～外観は「懐かしく」、中身は「新しく」～

F-REI(福島国際研究教育機構)という「新しい風」を歓迎しつつも、野馬追や大堀相馬焼といった「浪江の土壌(歴史)」を失いたくないという強い意志が確認されました。

<主な意見>

「最先端の知と技を取り入れながらも、昔から根付く歴史文化を基盤に」

「伝統の継承と最新研究の紹介」

「住みたくなるデザイン(レトロ、伝統、歴史)×建物の中はハイテク」

<具体的なイメージ>

✓ 建物の外観や素材には「木材」や「和のテイスト」を取り入れ、落ち着いた景観を作る。

✓ 一方で、内部機能やインフラには「最先端技術(水素、ロボット、AI等)」を実装する。

2. まちづくりワーキングでの主な意見

② 活動・機能：「学び」と「賑わい」の両立

～大人も子供も育つ、メリハリのある交流～

「静」と「動」の両方の交流が求められています。単なる商業施設ではなく、「人」が育ち、混ざり合う機能への期待が高いことが特徴です。

<主な意見>

「インターナショナルスクールの誘致（小中学校）」

「祭り（フードフェス）」

「学びが多くできる町になってほしい（大人でも子供でも）」

<具体的なイメージ>

【静（学び）】：インターナショナルスクール、図書館、ミュージアムなど、多世代が知的に交流できる拠点。

【動（賑わい）】：週末のフードフェス、スポーツイベント、マルシェなど、非日常の熱気を感じられる仕掛け。

2. まちづくりワーキングでの主な意見

③移動・自由：「モビリティ」と「シームレス」

～誰も取り残さない、自由な移動環境～

物理的な移動手段（モビリティ）の充実だけでなく、それがもたらす「心のバリアフリー」や「社会的包摂」までを含んだ議論がなされました。

<主な意見>

「誰もが移動に関して取り残されない街」

「みんなが自由に移動できる街」

「回遊できる街」

<具体的なイメージ>

- ✓ 年齢、障がい、国籍に関わらず、誰もが自由に行きたい場所へ行ける移動環境。
- ✓ 物理的な境界（柵や段差）や、心の壁を取り払った、回遊性の高いまちづくり。

2. まちづくりワーキングでの主な意見

3) 【重要視点】質を高めるための「スタンス」

(※「いいね」の数ではなく、鋭い指摘として重視すべき少数意見)

「いいね」の数は少なくとも、まちづくりの本質を突いた意見や、配慮すべき視点が出されました。

これらは、計画をより深みのあるものにするための「スパイス」や「ブレーキ」として重要です。

① プロセスへのこだわり(自分たちで作る)

<主な意見>

「直感とか考えずにと言うが無責任」「この選択肢は誰が作ったのか？」

「自分たちで街をつくっていく、失敗してもOK」

<事務局の受け止め>

✓ 「直感」という言葉が、人生や故郷を軽く扱っているように感じられたというご指摘です。この意見は、まちづくりに対する真剣な想いの裏返しと受け止めます。

✓ 今後のプロセスでは、直感だけでなく「熟議」の場もしっかり確保していく必要があります。

2. まちづくりワーキングでの主な意見

② 言葉とアイデンティティ(地に足をつける)

<主な意見>

- 「愛称はもう少し日本語優先がいいです」「昔の呼び名(土場・どば)」
- 「AIでは生成できない意味づくりすることが必要」

<事務局の受け止め>

- ✓ 「エリアマネジメント」や「イノベーション」といったカタカナ語が先行しがちな現状への警鐘です。
- ✓ 借り物の言葉ではなく、浪江の風土に根差した「日本語」や「土地の記憶」を大切に、自分たちの言葉で語ることを重視します。

③ 持続可能性(コミュニティの継承)

<主な意見>

- 「以前のコミュニティの受け皿がない」
- 「放置しておいても新しい価値は生まれないので引っ張る力が大事」

<事務局の受け止め>

- ✓ 新しい箱(建物)を作ればコミュニティが生まれるわけではありません。
- ✓ かつての住民の居場所をどう作るか、誰が熱量を持って運営を引っ張るかという、運用面(ソフト)の設計を最優先事項とします。

3.【課題】今回の対話を次回に向けてどう活かすか

1) 課題と対応案

① 「ルール(規制)」から「物語(ビジョン)」へ

今回の議論で出た「融合」「プロセス」「学び」「祭り」といったキーワードは、数値的な規制(高さ制限など)だけでは表現しきれません。

そこで、これまでの「まちづくりガイドライン」という考え方を、大きく転換することを提案します。

<提案>

- ✓ まちづくりガイドラインを「ビジョン・ブック」へ
- ✓ これまでの行政的なルールブックではなく、住民一人ひとりが主役になれる「物語」形式の指針を作成します。

まちづくりガイドライン (これまで)	「～してはいけない」という禁止ルールの羅列。 行政が管理するためのルールブック。
ビジョン・ブック (これから)	「私たちがどう過ごし、どんな風景を育てたいか」を 描いた未来の物語。 住民、事業者、来訪者が「共感」でつながるための ツール。

3.【課題】今回の対話を次回に向けてどう活かすか

②次回の進め方(改善案)

皆様から頂いた「プロセスを大事にしたい」「もっと議論したい」という声に応え、運営方法を改善します。

<じっくり語り合う場の確保>

- ✓ 「土日祝日」開催を基本とし、幅広い層の参加を促します。
- ✓ 時間を「90分程度」に拡大し、消化不良感のない丁寧な対話の場を作ります。

4. (次回に向けた参考)「ビジョン・ブック(試案)」の提案

～「ルールで縛る」のではなく、「物語でつながる」まちづくりへ～

次回のまちづくりワーキングの進め方の一つの案として、2月18日のまちづくりワーキングでの皆さんの意見を基に事務局で作成した3つの「物語(試案)」を提示し、どんな物語が、浪江駅西側地区の未来にふさわしいか、議論を深めていく方法を検討しています。

<3つの物語(試案)を提示する意図>

- 次回の街づくりワーキングにおいて、以下に提示する「物語(試案)」を題材として対話を行う方法を一案として検討しています。
- 今回、「物語(試案)」を提示して、皆さまからの反響をいただきたいと考えています。
- 反響を踏まえて、次回のまちづくりワーキングでの対話の内容、質を向上させていきたいと考えています。
- あくまで、進め方の一つの案であり、次回のまちづくりワーキングの内容、実施方法については、引き続き、様々な検討を重ねていきます。

4. (次回に向けた参考)「ビジョン・ブック(試案)」の提案

1)「ビジョン・ブック」とは？

浪江駅西側地区のルール、運営などを定める文書を、これまで「まちづくりガイドライン」と呼称してきましたが、『ビジョン・ブック』に改めたいと考えています。

✓ あり方

「～してはいけない」という規則集ではなく、私たちがこの街でどう過ごし、どんな風景を育てたいかを綴った「未来への物語」です。

✓ 対象

浪江駅西側地区(常磐線西側・エフレイ周辺エリア)

✓ 名前

タイトルの「〇〇」には、今後皆様と一緒に決める「地区の愛称」が入ります。

✓ 更新・柔軟性

行政文書のようなものを避けて、絵本を編集するように、必要な項目を柔軟に足したり引いたりします。

2) まちの未来の3つの物語(試案)

2/18の浪江駅西側地区共創会議まちづくりワーキングで皆様からいただいたキーワードに据えて3つの異なる未来の物語として整理しました。

3) まちの未来の3つの物語(試案)

物語案A:【調和と継承】の物語

～歴史を慈しみ、先端技術と「なじませる」～

- 「温故知新」の風景を育てる

最先端の技術を取り入れながらも、野馬追や大堀相馬焼といった「浪江の歴史・伝統」を基盤にします。新しさだけで塗り替えるのではなく、昔からの記憶と先端技術が「調和」した、落ち着きある風景を紡ぎます。

- 完成させない「余白」を残す

最初から全てを作り込まず、あえて「余白」を残します。そこを、子供や孫の世代、新しく加わる住民が、その時々で思いで耕し、時間をかけて「グラデーション」のように変化していくまちにします。

- 多世代が憩う「学び」の森

研究者も子供も、大人も集え、あやゆる活動が学びに繋がる、図書館、博物館、美術館、記念館、展示場などが一つになったような環境をつります。森のように多様な人が集まり、過去から未来へと知恵が繋がっていく場所を目指します。

3) まちの未来の3つの物語(試案)

物語案B:【熱気と実験】の物語

～「失敗」を許容し、混ぜり合う「実験場」～

● 「失敗してもOK」な実験場

ここは、誰もが新しいことにチャレンジできる「実験場」です。ルールで縛るのではなく、「まずはやってみる」精神を尊重します。町中での実証実験や、住民によるDIY的な活動が、日常の風景になります。

● 「混ぜり合い」で「化学反応」を起こす

日常的な研究だけでなく、「祭り」で賑わいを、「スポーツ」で元気な交流を、そして「学びの場」で多様性を作ります。研究者、地元住民、来訪者が混ぜり合い、予期せぬ「化学反応」が起きるような、エネルギー溢れる交流を生み出します。

● 世界とつながる国際的な日常

国際的な研究機関(F-REI)がある特性を活かし、国際交流や相互の文化理解・尊重が当たり前の環境を作ります。浪江から世界へ、新しいスタンダードを発信していく活気あるまちにします。

3) まちの未来の3つの物語(試案)

物語案C:【自由と自分らしさ】の物語

～彩り豊かで自由な暮らしと、心地よい「個」の尊重～

● 多様な生き方を許容する「彩り」

移住者、外国人、多拠点居住者など、様々な背景を持つ人が、それぞれのライフスタイルで暮らせる「彩り」のあるまちにします。画一的なルールではなく、多様な生き方が共存できる柔軟な受け皿を作ります。

● 「ひとり」の尊重と「共創」の両立

無理に「みんな」でまとまることを強要せず、一人ひとりの「個性」や「自分らしさ」を大切にするとともに、共創や助け合いが自然と生まれるまちをつくります。過度に干渉されず、しかし孤立しない、「心地よい距離感」と「結(ゆい)」の暖かさを保ちます。

● 誰もが移動できる「モビリティ」のまち

年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが自由に行きたい場所へ行ける「モビリティ(移動手段)」を充実させます。移動の自由が、自分らしい暮らしや、新しい活動への参加を支えます。

4. (次回に向けた参考)「ビジョン・ブック(試案)」の提案

4) この物語に込めた事務局の想いとねらい

皆様の対話の参考としていただくために、事務局が大切だと考えたことを共有します。

項目	物語案A 【調和と継承】	物語案B 【熱気と実験】	物語案C 【自由と自分らしさ】
コンセプト	歴史を慈しみ、先端技術と「なじませる」	「失敗」を許容し、混ざり合う「実験場」	どこへでも行ける自由と、心地よい「個」の尊重
大切に する 価値観	「温故知新」と「余白」 新しさだけで塗り替えず、歴史や記憶を大切にする。完成を急がず、時間をかけて育てる。	「挑戦」と「化学反応」 異質なもの(研究者×住民×来訪者)が混ざり合い、新しい何かが生まれるエネルギーを重視する。	「ひとり」と「共創」の両立 心地よい距離感でも共創が生まれる、多様なライフスタイル(多拠点・移住)を許容する。
象徴的な 風景・活動	静かな「学びの森」 学びや歴史を感じる場があり、多世代が落ち着いて過ごせる文化的で安らかな風景。	賑わいの「交差点」 週末の祭り(フェス)、スポーツ交流、インターナショナルスクールなど、活気ある声が響く風景。	シームレスな「道」 年齢や障がいに関わらず、モビリティでどこへでも自由に移動でき、個々の暮らしが尊重される風景。
主なキーワード	温故知新、調和、学び/図書館、グラデーション	化学反応、祭り/フェス、失敗してもOK、国際交流	彩り、個性の尊重、心地よい距離、モビリティ
住民のスタンス	「守り育てる人」 (Gardeners)	「試し楽しむ人」 (Challengers)	「自由に生きる人」 (Travelers/Residents)

5. 成果物 <まとめシートテキスト化>

共創会議コミュニティ部会③まちづくりワーキング「まとめシート」テキスト化					(数字はいいねの数)		
グループ名	まちのタネチョイス		理由・説明	語り合い		一番大事なこと	
	方向性	愛称	ルール				
①	全部！！	1	共感	つくり手、住民、協力者、 etcみんなが「共感」できるま ちづくりが必要	1 A シェア、共感	1	
					A これから先は共創が必要不可欠 短期間 でのまちづくり		まちづくりには“余白”が必 要
					C ひとりひとりの個性を生かす		
					B F-REIとまちの歴史の接続	6	
					C 多拠点居住が前提のまちづくり	1	
					B 浪江の歴史(縄文から続く)を大切に	4	
					C にぎわいづくり		
					余白のあるまちづくり がっつりつくらない 完 成後も考える	7	
					AIでは生成できない意味づくりすることが必要	1	
					まちづくりのストーリーづくり 人がかかわる	5	
②	CB	浪江パレ /なみえ リレー・タ ウン	ロハ		関連人口増加 定住者増加	2	
					そもそも何を指す町づくり		
					変化とともに記録(暮らしの記憶を)	5	
					新たなじゅうみんによるまちづくり		
					どんな時代も	5	
					誰もが交流できる	4	
					「彩り」のある待ち	2	
					回遊できる街	1	
					商店街の必要性 歩けること		
③	全部				この選択肢は誰が作ったのか？		
					直感と今考えずにと言うが無責任		
					浪江の地形を知ればタネが見つかる	7	
					国内外県内外多様性	7	
					プロセスを大事にする	5	
					地域を大切にする想い	3	
④	AB	乙丙	イロハ		祭り(フードフェス)	2	
					祭り	9	
					東口との差別化として「知」技とう色をつけた		
					伝統の継承と最新研究の紹介	4	
					歴史・伝統を護る		
					協賛創来拓		
					未来の街づくり(エネルギー)	1	
⑤	C	再考	ハ	1 外部の人が流入するエリア なので多様性必要	過去から学び未来に活かす	3	東西の回遊性/バランス
					放置しておいても新しい価値は生まれないの で引っ張る力が大事！行政？民間？		
					金や健康の心配がないサービス	1	
					新たなチャレンジを応援しあえる	4	

5. 成果物 <まとめシートテキスト化>

共創会議コミュニティ部会③まちづくりワーキング「まとめシート」テキスト化

(数字はいいねの数)

グループ名	まちのタネチョイス			理由・説明	語り合い	一番大事なこと
	方向性	愛称	ルール			
					住みたくなるデザイン(レトロ、伝統、歴史) × 建物の中はハイテク みたいな	1
					タウンゾーンからF-REIへグラデーションで整	1
					尊重し合えるコミュニティ	
					F-REIを最大限活用	
					寛容性のたかいまち	
					衣食住 + α ?	1
⑥	温故知新	1 なみえキャンパス	2 調和	1・歴史と先端	1 ラボ	
				・多様性	建設	
				すべてが「調和」するまち	2 自由な街づくり	1
				時間軸と多様性	1 伝統継承 野馬追	3
					24h	3
					最先端	4
					多様な「人」	2
					文化インフラ ミュージアム 図書館	2
					交流	
					地域通貨	3
					外国人	
					木材	
					国際交流	
					多様性	1
					RM	1
					金融リテラシー	
					防災	3
					ウェルネス	6
⑦	ABCは融合	2 どれも否日本語とかひら仮名	8 温故知新	5	もっと自由に	1
					歴史や伝統文化に根差すことにこそ価値	3
					日本人が大切にしてきたもの 大切にしたい	6
					海があり そこから得るモノ	1
					荒れ地の力で荒れ地を耕す 尊徳	1
					ルールや境界 出来る限りなくす	2
					100年という子供の子供のその子供たちへ	4
					愛称はもう少し日本語優先がいいです S2	2
					元からの住民が共感できる名前に	2
					移住者も多いので共感	2
					昔の呼び名 土場 どば	2
					移住者が住みやすい 地域、人、環境	3
					小さなコミュニティが融合できる場	4
⑧	A	甲	ハ	目的地がない?	1 A 研究	

5. 成果物 <まとめシートテキスト化>

共創会議コミュニティ部会⑨まちづくりワーキング「まとめシート」テキスト化

(数字はいいねの数)

グループ名	まちのタネチョイス			理由・説明	語り合い	一番大事なこと
	方向性	愛称	ルール			
				F-REI関係者が休日にいなくなるような町	1 A イノベキコウ	
				イベントー花見	甲 コモンズ 知恵、教育	
				何をもってかえってきたいか(定着したいか)ー社会インフラ(家族でこれるような場)	1 甲 わくわく	6
				トピックー歴史:野馬追ー技術:水素、集材ー自	C 交通	
					2 特にいらない	1
					ハ 売上ないと持続可能しない	2
					ハ	
					イ 新産業	
					B 時代に淘汰されない	2
					B 過去から未来へ	
					丙 相反するものの共存	
					丙	
					3 高層化の反対	5
					ロ	
⑨	未来感と共創	協創来拓	5 護る	未来感	1 浪伝(なみでん)伝承する 今を伝える 伝播させる	5
				交流→協創	アイデンティティと未来協創	1
				温故知新	7 英智と共創	1
					ウェーブペイなみえ	2
					変わり続けることを許容する 守ることは守る	4
					みんなが自由に移動できる街	2
					Nなみえ Mモビリティ Pプロジェクト	1
					モビリティの結節点をみんなの居場所に	2
					情報発信	1
					NAMIEリレーコモンズ 国際感 過去を大事に共創	
					ひらかれた未来 決まった未来なくなる いつも未来をみていたい!	1
⑩	A=B	まち浪江	ロ・ハ	研究所があり最先端なまち、自然が豊かなまちは他にもたくさんある	A 方向性 知恵共創	1 最先端の知と技を取り入れながらも、昔から根付く歴史文化を基盤に個性的な街づ
					Bロ 新たな立派なハード最先端×歴史・昔から根付いた資源・強み・ソフト	2
					ロ ルール	
					愛称 ナミエコモンズ	
					ナミエパレット	1
					A 教育と県空の発展	
					ハ ルール 多様性	1
					当事者としてかかわる	3
					まち浪江	4
					安定のまち	2

5. 成果物 <まとめシートテキスト化>

共創会議コミュニティ部会③まちづくりワーキング「まとめシート」テキスト化

(数字はいいねの数)

グループ名	まちのタネチョイス			理由・説明	語り合い	一番大事なこと
	方向性	愛称	ルール			
					みんな専門家	2
					化学反応	1
					見つける ワクワク	3
					人が少ないから空間がある 心地よい	
①	知恵と個性がまじりあう街	1 なみコモ		探究心徹底[的]つきあう	A 方向性 F-REIを中心とした探究心をみたくす街	1
					STEP3 ハ 先進的な取組が多いのでにぎわいを重視したい	1
					STEP1 A 職業上研究者と接する事が多いた	
					STEP2 丙 浪江町は浜通りの中心でkも先進的な取組がおおいため	
					ルール イ だれでも研究ができる知れる場	1
					STEP1 B 馬追い、F-REI	
					愛称 甲 なみコモ 直感 なんとなくかわいい	
					STEP3 ロ 馬追い(古風) F-REI(先端)	3
					C 以前のコミュニティの受け皿がない	1
					中心部とF-REIばかりで元の記憶[記憶]を活かしていない。	
					イ 新しいことを生み出す場づくりが必要です	
					C 浪江に来ている人や企業の交流の場がな	
					STEP2 甲 なみえ commons(シェア不要)	
					C 本日の集まりのように様々な意見が響く街	1
②					若い人が住みたいと思う街作り	7
					学びが多くできる町になってほしい(大人でも子供でも)	2
					若者と女性の就学・就労創出	2
					町中での実証がおこなわれる	2
					歴史を大切にしながらも新しいことにチャレンジする街	9
					町民が誰とでもかかわれる町	
					学びの場と仕事の場の創出	2
					外の人との交流が多い	1
					スポーツ等で元気のある街に	8
					住民、移住者、交流の場	
					自分たちで街をつくっていく	
					失敗してもOK	1
③	A,B	甲丙	イロ		利便性の高いまちづくり(生活環境)	4
					伝統と先端技術のいいとこどり	6
					ポップカルチャー(音楽、アニメ、ポケモン)	3
					体験型(文化)大堀焼など	
					F-REI研究者との交流	6
					F-REI研究と産業の結びつき	3
					F-REIとの調和	6

5. 成果物 <まとめシートテキスト化>

共創会議コミュニティ部会③まちづくりワーキング「まとめシート」テキスト化

(数字はいいねの数)

グループ名	まちのタネチョイス			理由・説明	語り合い	一番大事なこと
	方向性	愛称	ルール			
⑭	人が来てもらえるような街				F-REIを核として拡げていく	
					季節ごとに楽しめるガーデン 人が集まる	1
					イノベーションが生き残りの策	3
					歴史文化で人をあつめる	2
					外に知ってもらう	2
					「馬」をモチーフやデザインに活かした街	7
					つながり(歴・未来 内・外) 交わり	4
					アニメなどとコラボで知名度をあげる	6
⑮	B 今と未来	丙 ナミバレ	ハ 彩り	ナミバレ 言いやすい	誰もが移動に関して取り残されない街 モビリティ	5
				ルール 今と昔が入り混じった街	最先端の技術を活用した	1
				にぎわいのある街	F-REIとの 関わり	6
					タウンセンターのエリアで企業誘致部の 具体的な計画はるのか？	
					ゾーン①②になる調整池に利用は①駐車場か②何になるのか 具体(案)はあるのか	
					産業団地にデータセンター建設	1
		インターナショナルスクールの誘致(小中学)	10			

5. 成果物 <まとめシート写真>

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名：【 2 】

資料4

※自由にグループ名を記入してください!

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

方向性：【 CB 】
 愛称：【 ナミバレ / なみえりー・タウン 】
 ルール：【 ロハ 】

選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

[Empty box for explanation]

語り合いで見つかった「タネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっと!)」

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

肉通りの増+
 定住者増+

そもそも何を目指す街づくり

変化とともに
 記録
 (喜ばしの記憶を)

どんな年代も
 誰もが
 交流できる

回遊する
 街

新住民
 にもまち
 づくり

「ふしり」
 のある街。

商店街の
 必要性
 捨てること

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

[Empty box for important things]

ドットシールや
 応援コメント付箋を
 どんどん貼ってください!

5. 成果物 <まとめシート写真>

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合

この選択版は誰が作ったのか?

道威との考えずらさうが無責任.

グループ名: [3]

資料4

※自由にグループ名を記入してください!

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

語り合いで「浪江のタネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっど!)」

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

方向性: [全部]

愛称: []

ルール: []

選んだ理由/皆さんが作った新しい案の説明

[]

浪江の地開き
知ればタネが見つかる

国内外県内町内外
多様性を

プロセスを大事にする

地域を大切にしたい

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

ドットシールや応援コメント付箋をどんどん貼ってください!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

[]

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名：【 4 】
※自由にグループ名を記入してください!

資料4

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

方向性：【 A・B 】
愛称：【 乙、丙 】
ルール：【 イ、ロ、ハ 】

選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

Empty box for explanation of the chosen plan.

語り合いで見つかった「タネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっと!)」

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

祭り (フードフェス) ●●

東口と西口の間に「知」の橋を架かす。

歴史・伝統を 守る 協議創来拓

祭り ●●●●●●●●

伝統の継承と最新研究の紹介 ●●●●

未来の 街づくり (エール) ●

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

ドットシールや 応援コメント付箋を どんどん貼ってください!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

5. 成果物 <まとめシート写真>

NTT: 長沼
 ミズノ: 川又保以
 大和: 川本正伸
 議員: 三ツツシ
 WWW: サトウ

地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名: [5]
 ※自由にグループ名を記入してください!

資料 4

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

方向性: [C]
 愛称: [再考]
 ルール: [ハ]

選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

外部の人が流入するエリアなので多様性必要

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

語り合いで見つかった「タネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっと!)」

過去から学ぶ 新たなチャレンジを 尊重しあえる
 株に活かす 応援しあえる コミュニティ

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

衣食住 + α?

放置してスイズ 新しい価値は生み出ないので 引っ張る力が大事!

行かなくなったタイム (11月 - 12月 19日)

全や健康の心配がない サービス

寛容性 高いまち

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

タケノコさんの F-REI、グリーンインテリジェンス

F-REIを最大限活用

ドットシールや 応援コメント付箋を どんどん貼ってください!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

東西の回遊性/バランス

5. 成果物 <まとめシート写真>

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名:【

6

資料 4

※自由にグループ名を記入してください!

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

語り合いで見つかった

建設

最先端の「伸びしろ(もっと!)」

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

方向性:【温政知新 ●】
 愛称:【~~...~~ 存みえキャンパス ●】
 ルール:【~~...~~ 調和 ●】
 選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

歴史と先端 ●
 多様性 ● ●
 ● ● 全てが「自和」可能
 時間軸と多様性 ●

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

ドットシールや 応援コメント付箋を どんどん貼ってください!

自由な街づくり

多種多様な「人」

国際交流

RM

金融リテラシー

交流 多様性

文化 シーシム 図書館

伝統継承 野馬追

防災

フェルネス

24h

地域通貨

ラボ

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名:【 7 】
※自由にグループ名を記入してください!

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

「ここがいいね!」
 と思ったら、
 どこに貼ってもいいよ!

方向性:【 ABCは融合 】
 愛称:【 どれか日本語とかひらがな 】
 ルール:【 温故知新 】

選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

語り合いで見つかった「タネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっと!)」

C. もと自由を。

蒸気地のナベ
 蒸気地を称す。
 - 身徳。

愛称は(52)
 かりし
 日本語優先
 がいいです。

昔の呼び名
 十土場
 としほ。

歴史や伝統
 又心に根差す
 ことにこそ価値

ルールや境界
 (出来る限り)
 なしす。

元からの住民
 が反感を
 名前に

日本人が大切
 にしてきたもの。
 大切にしたい

100年という
 子孫の子孫の
 その子孫たちに

(c) 移住者も
 多いうで共感。

移住者が
 住むやすい
 地域、人、環境

小さなコミュニティ
 が融合
 できる場

海があり
 そこから得る

「ここが
 思っ
 どこに貼っ

「ここがいいね!」
 と思ったら、
 どこに貼ってもいいよ!

ドットシールや
 応援コメント付箋を
 どんどん貼ってください!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

5. 成果物 <まとめシート写真>

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名: [8]
 ※自由にグループ名を記入してください!

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

方向性: [A]
 愛称: [甲]
 ルール: [ハ]

選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

- 目的がなくなった。
- フリー関係者が休日にいなくなるのを防ぐ
- イベント
 ↳ 花見
- 何をも、かえってきた。(定着したか)
 ↳ 社会インフラ (家賃でなく、お祭り場)
- トピック
 ↳ 歴史: 町おこし
 ↳ 技術: 水素, 集積材
 ↳ 自然:

語 1 A

石や突

① 構
 ② 交通

④ コミュニティ
 知識

⑤ 特にはない
 わくわく

① 売上げが
 単純可能は

① 新産業

② 相反するものの共存

③

③ 高層化の反対

④

「時代」の「伸びしろ(もっと!)」

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

ドットシールや応援コメント付箋をどんどん貼ってください!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

5. 成果物 <まとめシート写真>

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名：【 9 】

資料4

※自由にグループ名を記入してください！

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

「ここがいいね！」と思ったら、どこに貼ってもいいよ！

方向性：【 未来感 と 協創 】
 愛称：【 協創 未来拓 三護 口又 】
 ルール： 選んだ新しい案の説明

未来感 交流 → 協創
 温故 知新

語り合いで見つかった「タネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっと!)」

「ここがいいね！」と思ったら、どこに貼ってもいいよ！

英智と 共創

みんがに 自由に移動 できる街

情報発信

ひろがれた 未来
 深まった未来 なくば... 未来を見たい!

なみぞん 浪伝
 伝承する 今も伝える 伝播させる

ウェブバイ なみえ

N なみえ M モビリティ P プレイグラウンド

NAMIE リレコモンズ 国際感 過去を丁寧に 共創

アインティティと 未来協創

変り換ける ことを許容 守ることは守る!

モビリティ 5分点を みんなの 居場所

「ここが」 と思ったら、どこに貼ってもいいよ！

ドットシールや 応援コメント付箋を どんどん貼ってください！

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

5. 成果物 <まとめシート写真>

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名: [10] 資料4
 ※自由にグループ名を記入してください!

私たちがチョイスした「街のタネ」セット
 「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

方向性: [A=B]
 愛称: [まち浪江]
 ルール: [□・ハ]

選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

・最先端の矢口と枝を取り入れながらも、昔から根付く歴史文化を基盤に個性的な街づくり

(研究所があり最先端なまち、自然が豊かなまち... は、他にもたくさんある)



語り合いで見つけた「タネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっと!)」

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

ドットシール 応援コメント付 どんどん貼ってくた

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

多岐性 A
知恵
芸術

ルール
□

(A)教育
研究の発展

ルール
[ハ]
多様性

当業者
と
まち浪江

最先端
歴史・昔の根柢
資源・強み

多岐性 [ハ]
たエ
コモンズ

たエ
パレット

安定のまち
みんな
専門家
化学反応
見つける
ワクワク
人から
空間のあり
心地良い

駅西地区「愛称まちのタネ」語り合い まとめシート

グループ名：【 13 】
※自由にグループ名を記入してください！

私たちがチョイスした「街のタネ」セット

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

方向性：【 A, B 】

愛称：【 甲 丙 】

ルール：【 イ, ロ 】

選んだ理由/皆さんが創った新しい案の説明

語り合いで見つかった「タネ(良いね!)」と、これからの「伸びしろ(もっと!)」

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

利便性の高いまちづくり (生活環境)

伝統的気持のまちづくり

ポップカルチャー (音楽、アニメ、ホビーモン)

体験型(文化) 文芸焼など

F-REI 研究者との交流

F-REIの研究と産業の結び目

F-REIの認知

「ここがいいね!」と思ったら、どこに貼ってもいいよ!

ドットシールや応援コメント付箋をどんどん貼ってください!

対話で見えてきた、私たちの駅西で「一番大事なこと」

